

# 協会の活動

発行: 一般社団法人栃木県老人保健施設協会広報委員会

## 令和元年度 一般社団法人栃木県老人保健施設協会 社員総会が開催される

- 期日：令和元年5月31日(金)
- 会場：ホテル東日本宇都宮（宇都宮市）

社員総会は正会員55名（うち代理人12名、委任状31名）の出席が確認され矢尾板会長のあいさつと来賓の栃木県高齢対策課の野原恵美子課長のあいさつにて始まりました。社員総会における議長は矢尾板会長が選出され、議事録署名人は「みなと荘」「思川ケアステージ」がそれぞれ指名されました。

- 第1号議案「平成30年度事業報告及び収支決算について」  
議案についての説明が事務局及び各委員会より行われ、全員異議なく承認されました。
- 第2号議案「令和元年度事業計画（案）及び収支予算（案）について」  
議案についての説明が事務局及び各委員会より行われ、全員異議なく承認されました。
- 第3号議案 一般社団法人栃木県老人保健施設協定会款の一部改正について  
議案についての説明が事務局より行われ、全員異議なく承認されました。

役職	施設名	氏名	役名	地区
理事	マロニエ苑	高木 邦格 氏(継続)	副会長	県北
	今市Lケアセンター	矢尾板誠一 氏(継続)	会長	
	にしかた	野田 雅行 氏(新規)		
	宇都宮シルバーホーム	藤沼 澄夫 氏(継続)		県央
	ナーシングホーム青葉	櫻井 豊 氏(継続)		
	陽南	石川 玄子 氏(継続)		
	白楽園	沼尾 成美 氏(継続)		県南
	安純の里	松永安優美 氏(継続)	副会長	
	グリーンホーム	前澤 孝通 氏(継続)		
やすらぎの里 八州苑	小松原利英 氏(新規)		県南	
祇園荘	杉村 茂子 氏(継続)			
たすけあい	大岡笑美子 氏(継続)			



- 第4号議案 役員改選（令和元・2年度）について  
議案についての説明が事務局より行われ、左下のとおり選出・承認されました。

### ◆平成30年度事業報告

#### 1 事務局会活動報告

- (1)社会福祉法人栃木県社会福祉協議会との事務委託契約の締結
- (2)監事監査の実施（平成29年度事業報告、収支決算）
- (3)理事会・社員総会・事務局会の開催（詳細は別項参照）
- (4)平成30年度会費の請求
- (5)各種表彰への推薦（全老健会長表彰は栃木県支部として推薦）

#### 【厚生労働大臣表彰】

(施設の長)

陽南 施設長 石川 玄子

(従事者)

あそヘルホス 介護福祉士 石川 弘美

高根沢シルバーホーム

次長兼支援相談課長 青木久美子

#### 【全老健会長表彰】

(個人)

マロニエ苑 主任言語聴覚士 黒羽 真美

宇都宮シルバーホーム

介護課長 阿久津真由美

高根沢シルバーホーム

介護課長 中田真佐子

(施設)

陽南

高根沢シルバーホーム

#### 【栃木県知事表彰】

見龍堂メディケアユニッツ

看護師長

川田 聡

あそヘルホス 主任看護師 阿部 実穂  
春祺荘 介護職員 大坪 留美

【宇都宮市長表彰】

しらさぎ荘 介護福祉士 小島嘉代子  
白楽園 介護福祉士 福田 朱美  
陽南 理学療法士 小野 豊  
宇都宮シルバーホーム

支援相談課長 高木 聡子

(6)後援名義使用の承認

- ① とちぎソーシャルケアサービス従事者の日公開セミナー  
主催：とちぎソーシャルケアサービス従事者協議会  
期日：平成30年8月25日(土)  
場所：とちぎ福祉プラザ（宇都宮市）
- ② 第20回記念大会日本認知症グループホーム全国大会  
主催：公益社団法人 日本認知症グループホーム大会実行委員会  
期日：平成30年9月7日(金)・8日(土)  
場所：栃木県総合文化センター（宇都宮市）
- ③ 第10回「介護の日」フェスティバルinけんちょう  
主催：栃木県、(一社) 栃木県老人福祉施設協議会  
期日：平成30年11月10日(土)  
場所：栃木県庁（宇都宮市）
- ④ 第39回全国歯科保健大会  
主催：第39回全国歯科保健大会実行委員会  
期日：平成30年11月17日(土)  
場所：宇都宮市文化会館（宇都宮市）
- ⑤ 平成30年度 第14回とちぎソーシャルケアサービス学会  
主催：とちぎソーシャルケアサービス従事者協議会  
期日：平成31年2月23日(土)  
場所：とちぎ福祉プラザ（宇都宮市）

(7)公益社団法人全国老人保健施設協会栃木県支部として

- ① 第29回全国介護老人保健施設大会 埼玉  
期日：平成30年10月17日(水)～19日(金)  
場所：ソニックシティパレスホテル大宮  
(埼玉県さいたま市)  
座長の派遣：矢尾板誠一氏  
(今市Lケアセンター)  
松永安優美氏（安純の里）  
藤沼 澄夫氏  
(宇都宮シルバーホーム)  
浦野 友彦氏（マロニエ苑）

- ② 第48回関東甲信越地区事務長会  
期日：平成30年6月22日(金)  
場所：美ヶ原温泉 ホテル翔峰（長野県松本市）
- ③ 第49回関東甲信越地区事務長会  
期日：平成30年11月16日(金)  
場所：月岡温泉 白玉の湯 泉慶（新潟県新発田市）

2 委員会活動報告

(1)広報委員会

- ① 実施事業
  - ・ 活動報告のホームページ掲載
  - ・ 老健マップの作成

(2)研修委員会

- ① 実施事業  
「第1回職員研修会」  
日 時：平成30年11月27日(火)  
9時50分～15時50分  
場 所：パルティ（宇都宮市）  
参加者：104名

内 容：

○事例発表：17事例／15施設

◆事例①

米麴甘酒を飲用し、便秘改善への効果を試みて  
同仁苑：ケアワーカー 篠原 彩子氏  
看護師 猪子 欣子氏

◆事例②

入浴の自由化を目指した取り組みの第一歩  
かみつが：介護福祉士 町井 健太氏  
介護福祉士 橘 弘輝氏

◆事例③

下痢を減らせ！  
水溶性食物繊維を使用した経管栄養者の排便コントロール  
グリーンヒルズ21：看護師 秋山 公代氏  
介護職 早川 結女氏

◆事例④

薬箱を新しくするにあたり、その運用方法を考える  
にっこう：看護師 小又 友紀氏  
介護士 大栗 美恵氏

◆事例⑤

陽南笑いヨガで フレイル予防  
陽南：介護支援専門員 川上 律子氏  
介護福祉士 高橋 裕香氏

◆事例⑥

利用者の安全確保のために

陽南：介護福祉士 白井 三泰氏  
看護師 二宮 俊輔氏

◆事例⑦

ICFステージングの活用～〈いずみ〉での有効活用を目指して～

いずみ：理学療法士 西畑 浩延氏

◆事例⑧

認知症専門棟への転棟から見た老健の特性  
ヴィラフォーレスタ（森の家）：介護職 柴田 真氏

◆事例⑨

拘縮に対するポジションの工夫

高根沢シルバーホーム：介護職 高松 恵美氏  
介護職 菊地 香織氏

◆事例⑩

口から食べさせたい～経管栄養でも経口摂取をあきらめない～

とちぎの郷：看護師 角田 佑佳氏  
介護福祉士 早乙女由美子氏

◆事例⑪

人は食べ物を目で味わっている!? ～食欲を刺激する視覚の役割とは～

宇都宮シルバーホーム：管理栄養士 田邊 知世氏

◆事例⑫

施設内におけるインフルエンザ感染を防ぐために～事例を含めて検討～

ケア・ステージ氏家：看護師長 片山 佑美氏  
介護士長 細川 久子氏

◆事例⑬

終末期における外出を実現した看護の取り組み  
お達者倶楽部：看護師 野澤 洋子氏

◆事例⑭

在宅強化型施設への取り組み  
～始動体制を強化したオリジナルパス作りと退所マネジメント～

お達者倶楽部：理学療法士 若菜 善樹氏

◆事例⑮

EPA介護福祉士 候補者を受け入れて  
マロニエ苑：介護福祉士 保坂 勇気氏

◆事例⑯

介護福祉士から支援相談員になって見えたこと  
うつのみや病院附属：

支援相談員・介護福祉士 鶴牧 明記氏



◆事例⑰

利用者から職員に対する暴力・暴言についての一考察

しらさぎ荘：介護福祉士 赤間 巧氏  
介護福祉士 小森 篤氏

「第2回職員研修会」

日時：平成31年3月11日(月) 9時50分～15時50分

場所：とちぎ福祉プラザ (宇都宮市)

参加者：90名

内容・講師

講義：「身体拘束をせずに事故を防ぐ方法」

講師：株式会社安全な介護

代表取締役 山田 滋氏

グループワーク

(3)特別委員会

① 実施事業

【特別講演会（第1回研修会）】

日時：平成30年5月14日(月) 16時15分～17時45分

場所：ホテル東日本宇都宮 (宇都宮市)

参加者：66名

第一部

内容・講師：

「地域包括ケアシステムと笑いヨガ」

介護保健施設 陽南 施設長

一般社団法人 栃木県老人保健施設協会

理事 石川 玄子氏

第二部

内容・講師：

「医療と介護のクロスロード～同時改定と老健～」

国際医療福祉大学大学院

教授 武藤 正樹氏

【第2回職員研修会】

日時：平成30年11月15日(木) 13時～16時

場所：とちぎ福祉プラザ (宇都宮市)

参加者：36名

内容・講師：

「介護人材を確保するには？」

(株)エイデル研究所

常務取締役・京都支社長・経営支援部長

小林 雄二郎氏

「外国人介護人材の受け入れについて」

松徳会グループ運営本部 課長 木村 誠一氏

## ◆令和元年度事業計画

### 1 基本方針

本会は、栃木県内の老人保健施設（以下「老健施設」という。）及び公益社団法人全国老人保健施設協会（以下「全老健」という。）との相互の密接な連携のもとに老健施設の向上発展と使命遂行を図り、円滑な運営と業務の研鑽（けんさん）につとめ、社会の福祉増進に寄与することを目的として以下の事項に積極的に取り組むこととする。

- (1)老健施設の管理運営の適正化及び職員の資質向上を図るための研究に関する事項
- (2)老健施設における職員の教育、研修に関する事項
- (3)老健施設に関する調査及び研究に関する事項
- (4)老健施設の地域活動と普及啓蒙に関する事項
- (5)全老健栃木県支部活動と関連する事項
- (6)関係行政機関、関連団体等との連携と調整に関する事項
- (7)組織運営（事務局体制の強化等）の検討に関する事項
- (8)その他本会の目的達成のために必要な事項

### 2 組織に関すること

- (1)社員総会  
1 回程度開催、組織運営に係る最重要事項の協議・決議等
- (2)理事会  
2～3 回程度開催、組織運営に係る重要事項の協議・決議等
- (3)事務局会  
3～4 回程度開催、組織運営に係る事項の協議検討、未加入施設への会員勧奨等
- (4)事務局  
総会等の組織運営及び会員施設（55会員）の連携に係る連絡調整、予算執行等に係る事務処理等

### 3 各委員会活動に関すること

- (1)広報委員会（県央ブロック）
  - ①委員会の開催 3～4 回程度開催
  - ②ホームページによる本会の活動報告等の掲載
    - 委員長施設 宇都宮シルバーホーム
    - 副委員長施設 春祺荘
- (2)研修委員会（県南ブロック）
  - ①委員会の開催 3～4 回程度開催
  - ②職員研修会の開催 2 回開催
    - 委員長施設 とちぎの郷
    - 副委員長施設 みなと荘
- (3)特別委員会（県北ブロック）
  - ①委員会の開催 3～4 回程度開催
  - ②専門職及び管理職等を対象とした研修会の開催 1～2 回程度開催
    - 委員長施設 富士山苑
    - 副委員長施設 たけむらクローバー館

### 4 公益社団法人全国老人保健施設協会栃木県支部の活動に関すること

- (1)「第30回全国介護老人保健施設記念大会（別府大分）」の参加推進（演題登録を含む）  
期 日：令和元年11月20日(水)～22日(金)  
場 所：（大分県別府市）別府ビーコンプラザ（11/20）  
（大分県大分市）iichiko総合文化センターほか（11/21～22）
- (2)全国支部事務担当者会（6月頃開催予定）
- (3)関東甲信越地区事務長会（7月・11月頃開催予定）
- (4)全老健会長表彰被表彰者の推薦
- (5)支部事務
  - ①会員施設からの変更届等の受理及び全老健事務局への手続き
  - ②全老健が主催する集会等に関する案内及び取りまとめ
  - ③新規開設施設への協会入会促進及び入会手続き
  - ④全国老人保健施設連盟への加入促進及び入会手続き
  - ⑤各種全老健主催事業への参加・協力